

令和6年度 学校評価に係るアンケート調査結果

青森県立五所川原高等学校 定時制課程

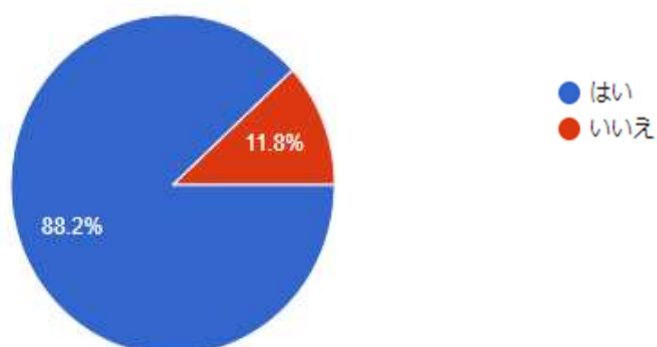
内容

1	保護者によるアンケート回答	1
2	生徒によるアンケート	7
3	教職員によるアンケート回答	10

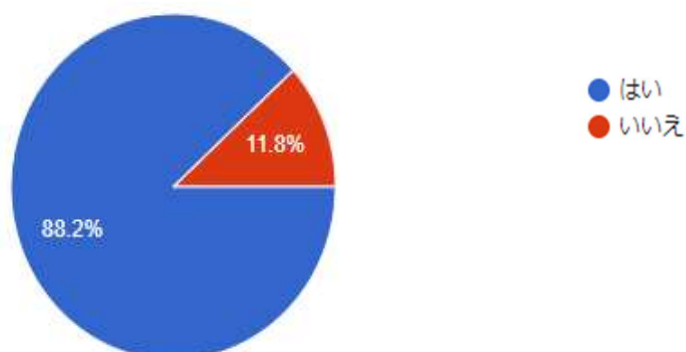
1 保護者によるアンケート回答

1 保護者等の皆様に関する質問

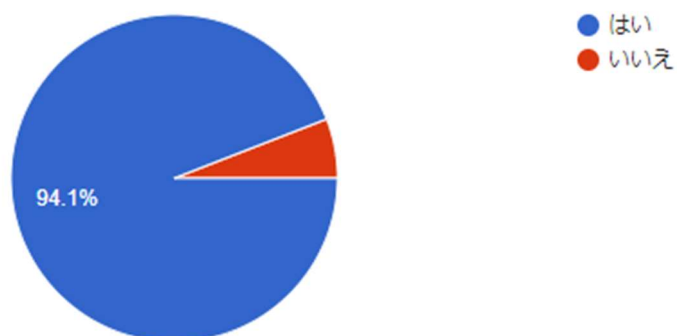
(1) 主な学校行事（入学式や卒業式を含む）やP T A活動に参加するようにしていますか？



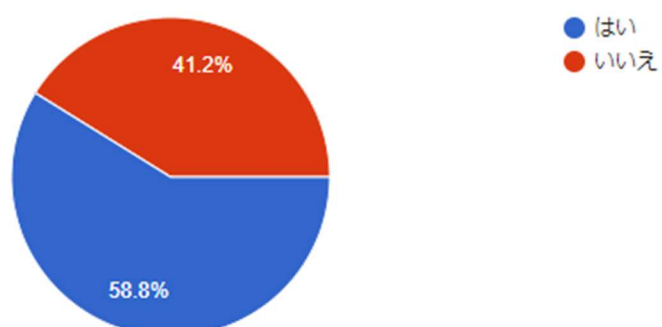
(2) 学校からの郵送以外の配布物（定時制だより、保健だより）などは、保護者等の皆様に届いていますか？



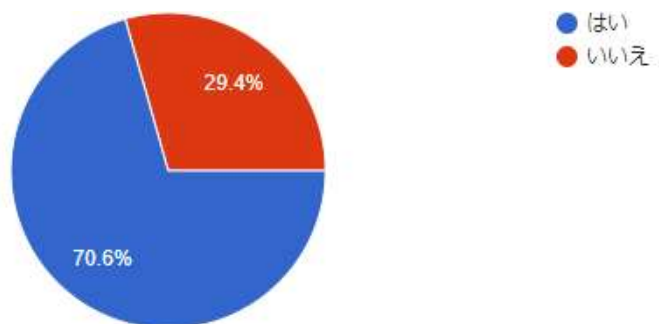
(3) 日頃から、学校の様子をお子様から聞いていますか？



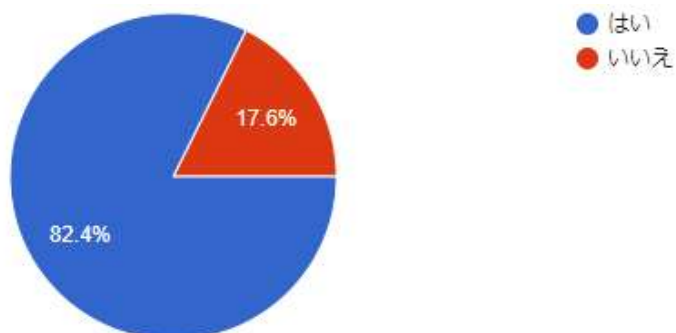
(4) 本校の教育目標は御存じですか？



(5) 本校定時制のホームページを御覧になったことはありますか？

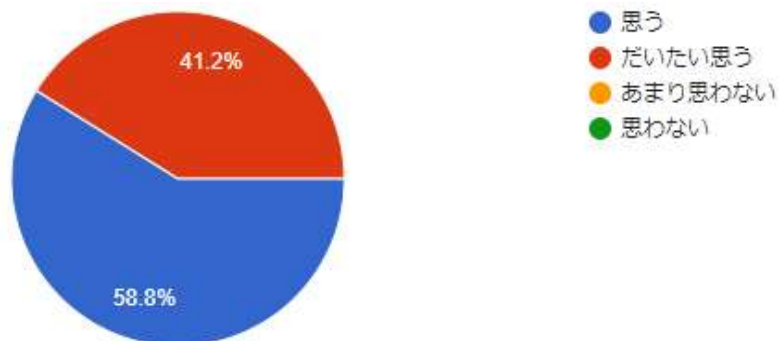


(6) テストや行事の日程などを御存じですか？

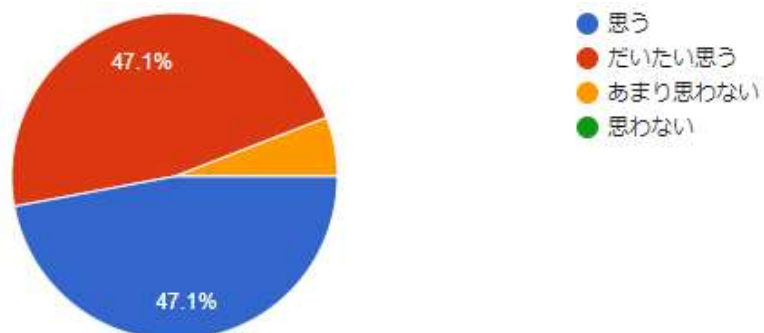


2 お子様の学校生活に関する質問

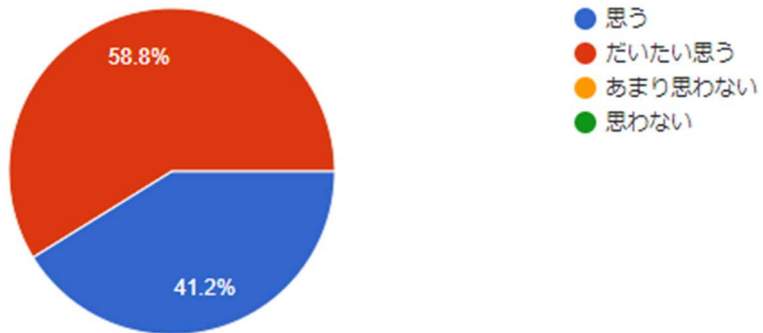
(1) お子様は、本校での学習指導全般（授業その他）に満足していると思いますか？



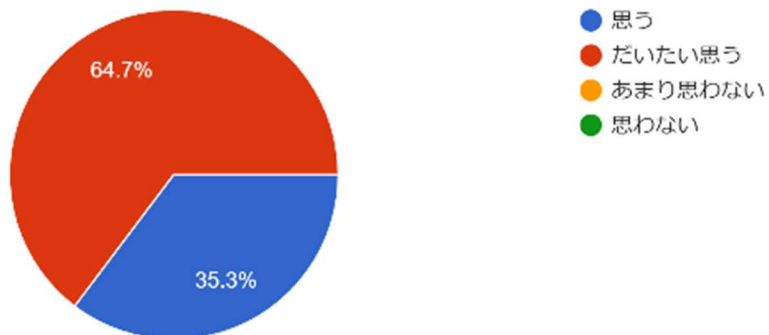
(2) お子様は、学校行事全般に満足していると思いますか？



(3) お子様は、学校のキャリア教育（進路指導）に満足していると思いますか？

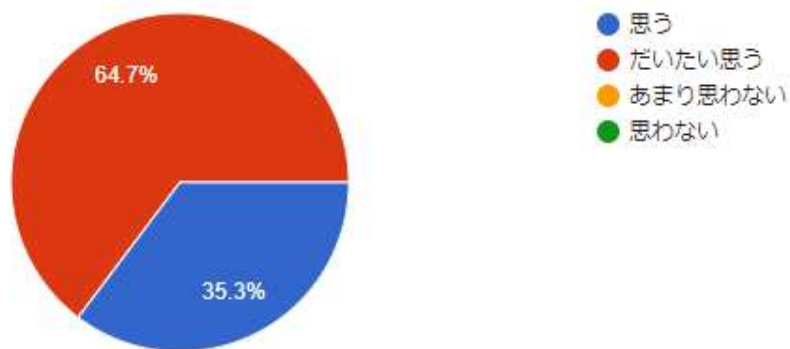


(4) お子様は、学校生活に充実感を感じていると思いますか？

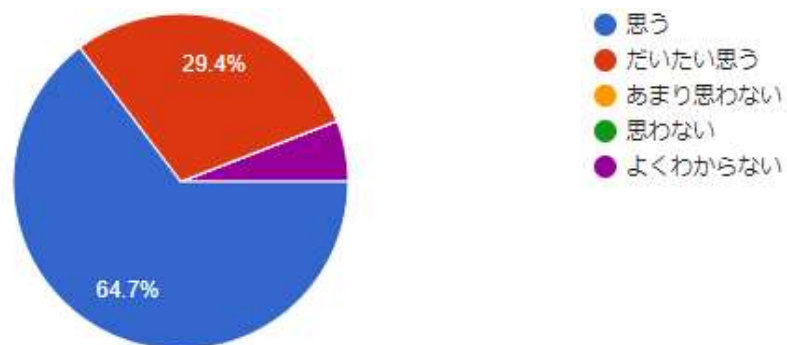


3 学校全般に関する質問

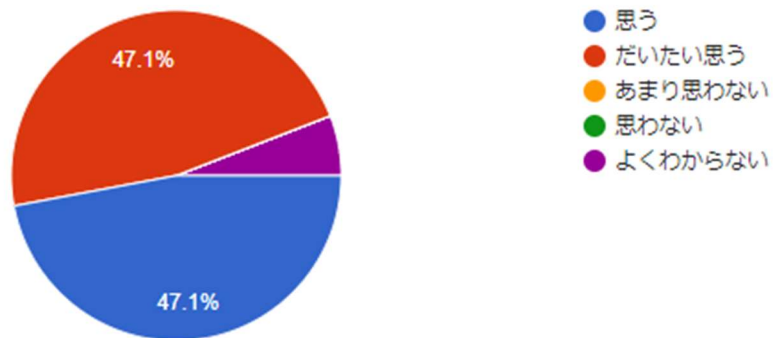
(1) お子様は、社会人として必要な生活習慣を身に付けられるよう適切に指導していると思いますか？



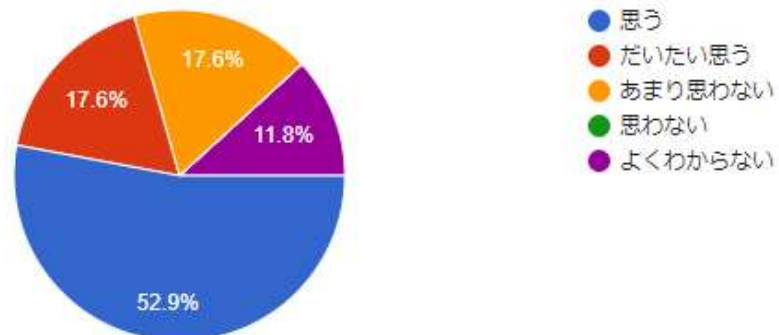
(2) お子様の実態や適性に合った適切な指導をしていると思いますか？



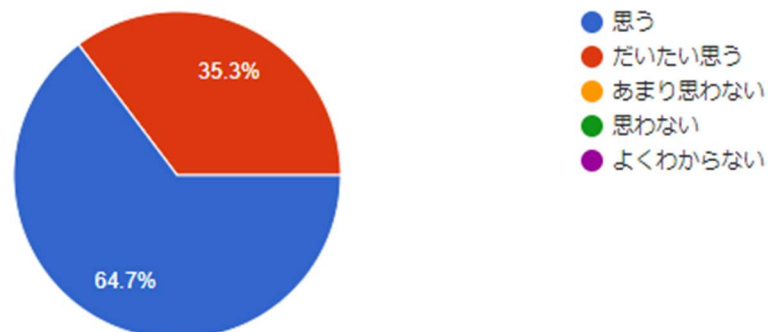
(3) 生徒一人一人の進路希望を達成させるための適切な進路指導を行っていると思いますか？



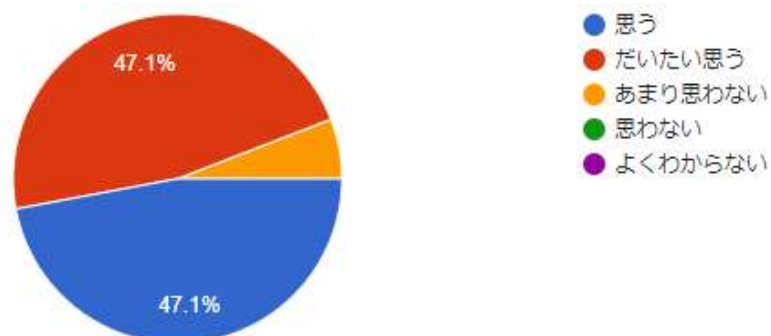
(4) 学校の施設・設備はお子様学習するために必要な道具や設備が整備されていると思いますか？



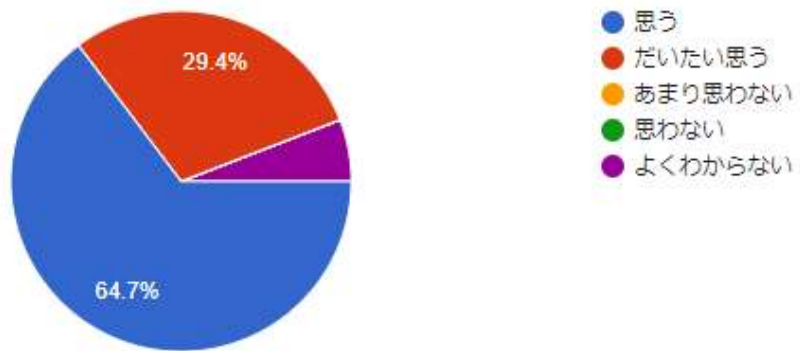
(5) 事故や怪我、病気などに対する学校の処置や対応は適切だと思いますか？



(6) お子様にとって、学校は居心地の良い場所になっていると思いますか？



(7) 家庭との情報交換を密にし、生徒理解や動向把握を適切行っていると思いますか？

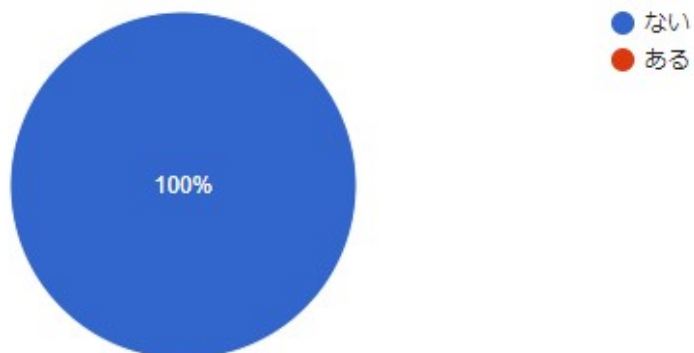


(8) 入学式や卒業式を全日制と分けて行っておりますが、今後もこのやり方で良いと思いますか？

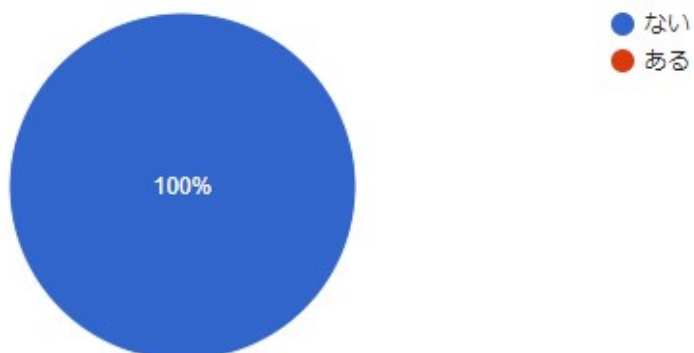


4 「いじめ」等に関する質問

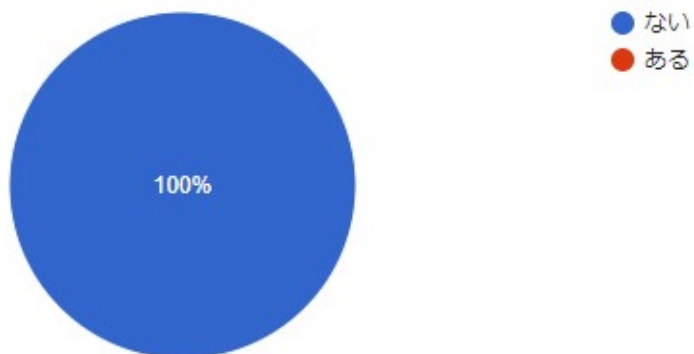
(1) 今年度、お子様から「いじめ」を受けた、あるいは受けているという話を聞いたことがありますか？



(2) 今年度、お子様から他の生徒が「いじめ」を受けた、あるいは受けているという話を聞いたことがありますか？



(3) 今年度、お子様から学校を辞めたい、転校したいという話を聞いたことがありますか？



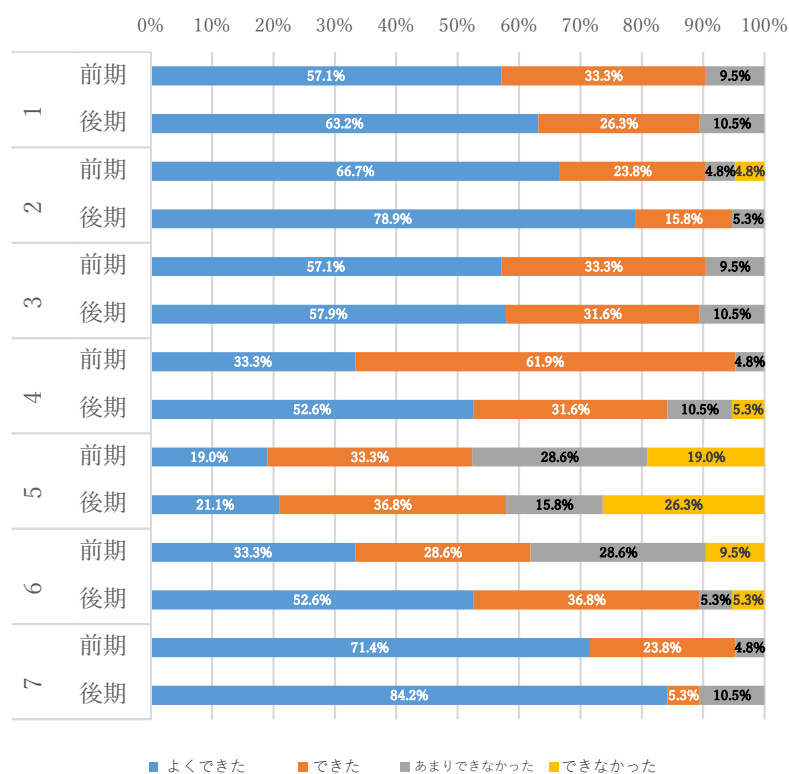
アンケート実施期間 令和6年12月9日（月）～12月24日（金）

回答率	1年次保護者	6名	100%	
	2年次保護者	3名	100%	
	3年次保護者	8名	67%	※4名未回答

2 生徒によるアンケート

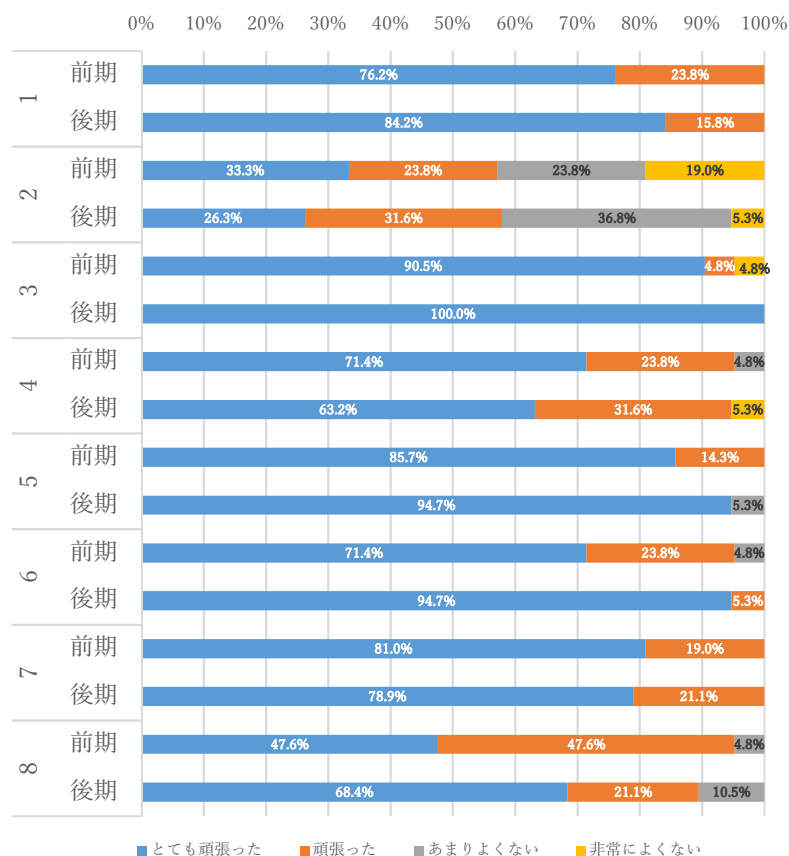
- 1 授業に集中して取り組んだ。
- 2 ノートをきちんととった。
- 3 わからないところは、先生に質問したり自分で調べたりするなど分かるための努力をした。
- 4 授業中は必要のない会話や行動はしなかった。
- 5 授業の復習をしている。
- 6 テスト勉強をしっかり行った。
- 7 課題などの提出物をきちんと提出した。

学習活動について



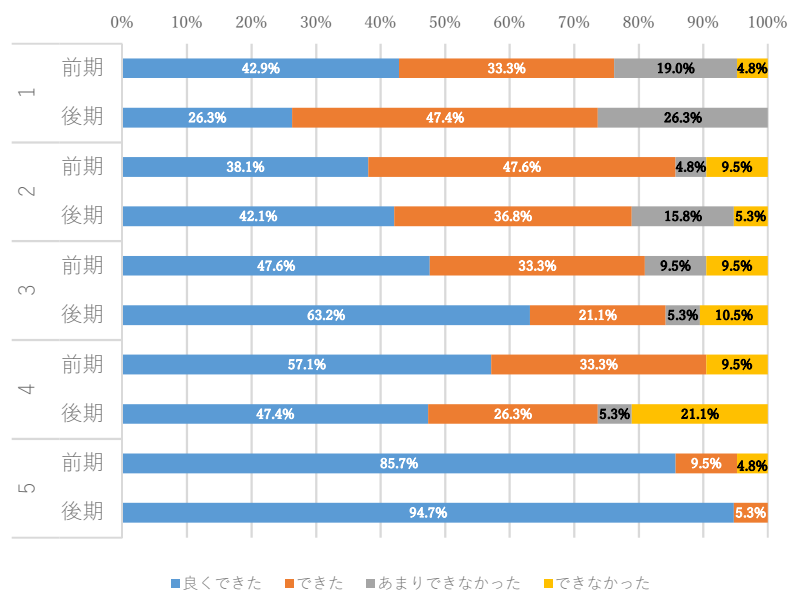
学校生活について

- 1 挨拶をしっかりと行った。
- 2 欠席・遅刻・早退をしなかった。
- 3 校則を守った。
- 4 他の生徒と良い交流ができた。
- 5 日直や係の仕事を真面目に行った。
- 6 学校行事に積極的に参加した。
- 7 先生からの連絡事項や話をしっかりと聞いて確認している。
- 8 学校から保護者宛の配布物は確実に渡している。



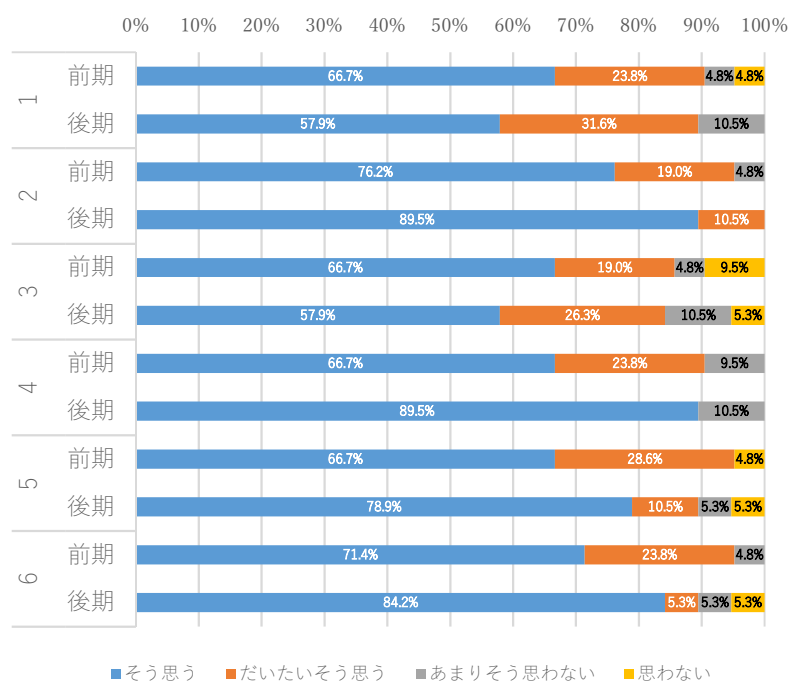
- 1 規則正しい生活をした。
(起床時間や就寝時間等)
- 2 健康的な食生活をした。
- 3 家の手伝いをした。
- 4 お金を計画的に使った。
- 5 普段の生活において、法律に違反する行動・言動はしなかった。

普段の生活について

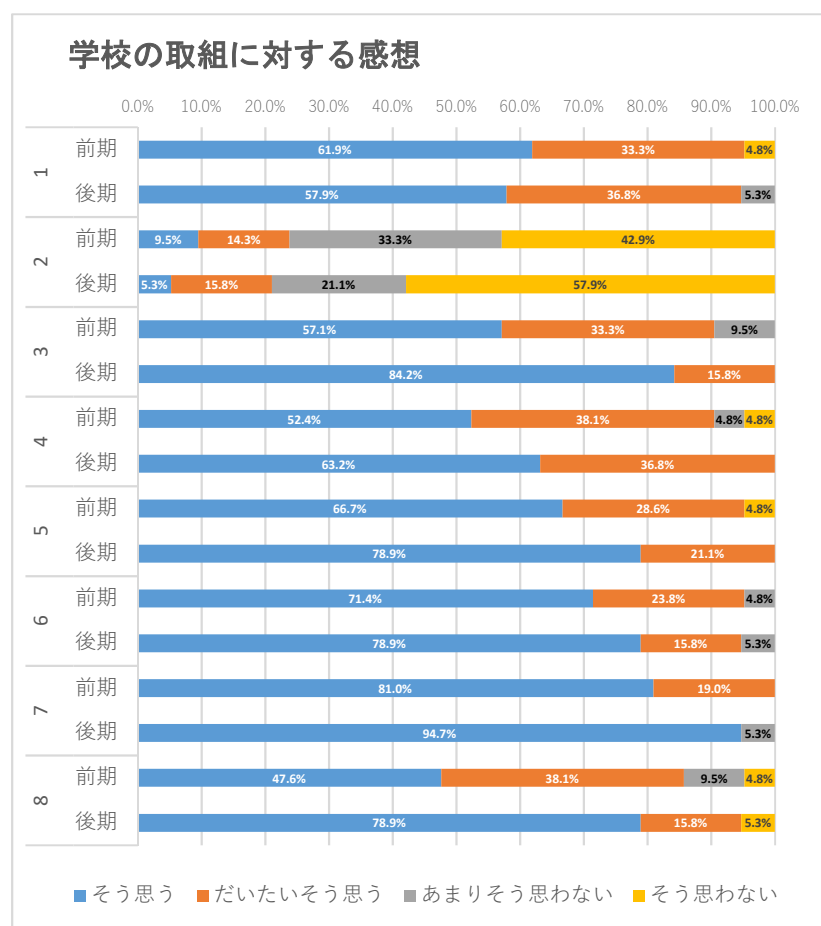


- 1 本校定時制での学校生活は楽しい。
- 2 学校行事では積極的に協力した。
- 3 将来の職業など、進路についてきちんと考えている。
- 4 学校では、自分の服装・頭髪などの容儀をきちんとしている。
- 5 人間関係をよくするために気を配っている。
- 6 場面に応じた言葉遣いに気をつけている。

学校の活動全般（あなたの取組に対する感想）



- 1 学校は生徒の個性を伸ばすため積極的に取り組んでいる。
- 2 本校の規則は厳しい。
- 3 学校行事では先生方の協力体制がとられている。
- 4 学校行事では生徒の自主性を尊重した運営がなされている。
- 5 進路に関する指導は適切に行われている。(情報提供や相談等)
- 6 学校は生徒の健康相談や健康管理を適切に行っている。
- 7 悩みや困ったことについて、先生方は気軽に相談にのってくれる。
- 8 学校の環境や設備は学校生活を送る上でよく整備されている。



学校に対する意見要望

- (1) 夏に虫が大量に入る。行事予定をかつかつにしないでください。2 年次
- (2) テスト無くなってほしい。2 年次
- (3) 虫をどうにかしてほしい。2 年次

3 教職員によるアンケート回答

ア 学校運営全般

前本
期年
平度
均の
↓

平昨
年
度
均の
↓

番号	項 目	4	3	2	1	平均
1	学校経営方針について、職員会議等で共通理解が図られている。	7	2	0	0	3.9
2	学校経営計画で示された各分掌の目標及び計画は、学校の実態に即した具体的なものとなっている。	7	2	0	0	3.7
3	教職員が同僚性を高め、意欲的な姿勢で学校課題解決に取り組んでいる。	4	5	0	0	3.2
4	分掌、年次が連携し、情報を共有しながら校務に取り組んでいる。	2	6	1	0	3.3
5	教職員の多忙化解消のため、ICT機器活用による業務の見直しや効率化に取り組んでいる。	2	5	2	0	2.9
6	危機管理マニュアルを理解し、生徒が安心・安全に学校生活が送れるように共通理解を図っている。	4	4	1	0	3.6
7	生徒一人ひとりの人間性を尊重し、優しさ・温かさのある教育相談を実践している。	6	3	0	0	3.7
8	生徒の主体性と連帯感・自己有用感の醸成につながる学校行事等を計画的に実施している。	4	5	0	0	3.7
9	授業改善に取り組むとともに、生徒に学習習慣を身に付けさせるよう指導している。	4	5	0	0	3.0
10	生徒の適切な理解のために情報交換の場を持ち、全教職員で指導に役立てている。	6	3	0	0	3.6

3.9 3.9

3.7 3.9

3.2 3.7

3.3 3.8

2.9 3.3

3.6 3.9

3.7 3.9

3.7 3.4

3.0 3.9

3.6 3.9

イ 教務部

番号	項 目	4	3	2	1	平均
1	学校の教育目標やスクール・ミッション、生徒の実態に即して、教育課程に関わる見直し・検討が適切に行われている。	4	5	0	0	3.4
2	学校行事の企画・調整・運営がよく行われている。	6	3	0	0	3.7
3	授業日数・時数の確保がよく行われている。	7	2	0	0	3.8
4	授業改善に向けた取組がよく行われている。	5	4	0	0	3.6
5	生徒の可能性を伸ばす指導のために、校内規程の見直しや適切な学習評価の在り方の検討が行われている。	5	3	1	0	3.4
6	地区中学校・地域との連携を深め、広報活動が行われている。	3	6	0	0	3.3
7	表簿の整理・管理がよく行われている。	5	4	0	0	3.6
意見・要望など なし						

3.3 3.5

3.7 3.7

3.7 3.8

3.3 3.5

3.2 3.7

3.1 3.5

3.4 3.9

ウ 生徒指導部

番号	項 目	4	3	2	1	平均		
1	教職員間の共通理解を図り、継続的に基本的生活習慣に関する指導が行われている。	4	5	0	0	3.4	3.3	3.7
2	生徒について情報を共有し、いじめ・不登校の未然防止と出席状況の把握を行っている。	4	5	0	0	3.4	3.7	3.9
3	日々の観察や声掛け、教育相談を通して生徒との信頼関係を構築し、指導・支援に生かしている。	7	2	0	0	3.8	3.6	3.9
4	HR・全校集会などの日常の生活の中で、継続的に安全指導、健康指導を行っている。	3	6	0	0	3.3	3.3	3.9
5	校内外指導の計画と実施がよく行われている。	3	5	1	0	3.2	3.1	3.8
6	保護者との連携がよく行われている。	3	6	0	0	3.3	3.1	3.5
7	生徒会活動で生徒相互の協力や連携が図られている。	5	4	0	0	3.6	3.4	3.5
8	各種行事への積極的参加を推進し、主体性や創造性を養っている。	6	3	0	0	3.7	3.4	3.5
9	各年次や他分掌との連携がよく行われている。	3	6	0	0	3.3	3.4	3.5
意見・要望など なし								

エ 進路指導部

番号	項 目	4	3	2	1	平均		
1	様々な機会を捉え、生徒の勤労観・職業観の育成が行われている。	4	4	1	0	3.3	3.4	3.8
2	個人面談・進路相談等により、生徒一人ひとりの自己理解を深めさせている。	6	1	1	1	3.3	3.3	3.5
3	定期考査や一般常識テストへの積極的参加を促し、進路実現に向けて学習する態度の育成が行われている。	3	6	0	0	3.3	3.2	3.3
4	進路指導に関わる情報の収集・提供がよく行われている。	2	5	2	0	3.0	3.1	3.4
5	各年次や他分掌と連携し、生徒と保護者のニーズを踏まえた進路指導が行われている。	5	2	2	0	3.3	3.1	3.6
6	外部機関と連携して、生徒へ適正な職業紹介を行っている。	3	4	2	0	3.1	3.2	3.6
意見・要望など なし								

オ 渉外部

番号	項 目	4	3	2	1	平均		
1	PTA・後援会・同窓会等と連携し、教育活動への支援がよく行われている。	1	3	4	1	2.4	2.9	3.0
2	保護者懇談会・研修等を実施し保護者・教職員相互の交流と研修を深めている。	1	1	6	1	2.2	2.7	3.2
意見・要望など PTAと今後の活動について協議していただきたい。研修会のあり方など。								

カ 事務部

番号	項 目	4	3	2	1	平均		
1	私費会計の適正かつ効率的な執行が行われている。	7	2	0	0	3.8	3.7	4.0
2	施設・設備の適正な維持・管理が行われている。	4	4	1	0	3.3	3.6	3.9
3	職員や父母など、関係者との連携や情報交換がうまく取れている。	3	6	0	0	3.3	3.6	3.8
意見・要望など なし								

キ 1 年次

番号	項 目	4	3	2	1	平均		
1	挨拶や時間厳守を励行し、基本的な生活習慣やマナーの育成が行われている。	2	7	0	0	3.2	3.6	3.9
2	日常の観察や対話、個人面談等を丁寧に行い、生徒理解に取り組んでいる。	2	4	3	0	2.9	2.8	3.9
3	安心して学習に臨み、自ら学ぼうとする態度を身につけられるよう支援している。	2	7	0	0	3.2	3.1	3.9
4	あらゆる教育活動をととして、人との関わり方を学び、協力しあいながら好ましい人間関係づくりに取り組んでいる。	2	3	4	0	2.8	3.0	3.9
5	ホームルーム活動や行事等をととして、自己の進路について考える機会を多く与えている。	2	6	1	0	3.1	2.9	3.6
6	保護者との情報共有を密に行い、信頼関係を深めながら連携して生徒支援にあたっている。	2	4	3	0	2.9	3.0	3.8

ク 2 年次

番号	項 目	4	3	2	1	平均		
1	挨拶や時間厳守を励行し、基本的な生活習慣やマナーの育成が行われている。	4	5	0	0	3.4	3.7	3.6
2	日常の観察や対話、個人面談等を丁寧に行い、生徒理解に取り組んでいる。	6	3	0	0	3.7	3.7	3.9
3	安心して学習に臨み、自ら学ぼうとする態度や授業に積極的に臨む姿勢を身につけられるよう支援している。	6	3	0	0	3.7	3.7	3.5
4	あらゆる教育活動をととして、人との関わり方を学び、協力しあいながら好ましい人間関係づくりに取り組んでいる。	5	4	0	0	3.6	3.7	3.5
5	ホームルーム活動や行事等をととして、具体的な進路状況を提供し、自己の進路についての意識向上を図る機会を多く与えている。	5	3	1	0	3.4	3.2	3.5
6	保護者との情報共有を密に行い、信頼関係を深めながら連携して生徒支援にあたっている。	5	4	0	0	3.6	3.6	3.9
意見・要望など なし								

ケ 3 年次

番号	項 目	4	3	2	1	平均		
1	挨拶や時間厳守などを励行し、規則正しい生活習慣を身に付けるよう促している。	3	5	1	0	3.2	3.7	3.4
2	あらゆる教育活動において、生徒の実態を把握するよう観察し、面談等の対話を通して個に応じた助言や支援を行っている。	5	4	0	0	3.6	3.6	3.3
3	希望進路の達成に向けて、自ら学ぼうとする態度を養い、それぞれの課題の解決に向けて計画的に取り組めるよう、支援している。	5	3	1	0	3.4	3.4	3.1
4	行事や学習活動を通して、互いに協調し、個性を認め合いながら、好ましい人間関係を築くよう促している。	4	5	0	0	3.4	3.3	3.4
5	保護者と情報を共有し、信頼される関係づくりに取り組んでいる。	6	3	0	0	3.7	3.6	2.9
意見・要望など なし								

(様式1)

令和6年度 学校評価結果報告書(高等学校用)

(1) 学校教育目標 校訓として、「敬愛、叡知、進取」を掲げ、「力行天下第一」の教育信条のもとに研鑽を積むことにより、自己実現を図り、社会の変化に主体的に対応しつつ、その発展に寄与できる心豊かな人間を育成する。					学校整理番号 46	
(2) 現状と課題 アイウ 基礎学力の定着と向上を図り、自己指導能力を獲得するための「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図る必要がある。 コミュニケーションスキルを高める積極的な生徒指導の実践に向けて、組織力向上を図る必要がある。 生徒が自らの生き方を考え、主体的に進路を選択することができる能力を育むための組織的かつ計画的な進路指導を検討する必要がある。					自己評価実施日 令和7年 1月29日(水)	
(3) 重点目標 1【学習指導】確かな学力の育成 2【生徒指導】豊かな人間性と社会性の育成 3【進路指導】進路実現に向けたキャリア形成 4【外部との連携】社会に開かれた魅力ある学校づくりの推進					学校関係者評価実施日 令和7年 2月 6日(木)	
(4) 結果の公表 本校ホームページで公開する。					(9) -イ 学校関係者評価委員会の構成 学校関係者(同窓会・教育・行政関係) 3名 PTA会長 学校長 定時制教頭 定時制職員7名	
自 己 評 価					学校関係者評価	
番号	(5) 評価項目	(6) 具体的方策	(7) 具体的方策による目標の達成状況	(8) 目標の達成度	(9) -ア 学校関係者からの意見・要望・評価等	(10) 次年度への課題と改善策
1	学習指導	アイウ 基礎基本を徹底し「わかる授業」「達成感のある授業」の実践。 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点に基づくバランスの良い力の育成と個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実。 校内外の研修への積極的な参加と自己研鑽。	・各教科とも生徒の実情を配慮した指導計画による主体的な学びの授業実践に努めている。 ・ICT機器活用による積極的な授業実践に取り組み、互見授業(年2回)や生徒による授業評価を行い、授業改善に役立っている。 ・兼務講師の授業及び体育の授業に配慮しながら、授業時数の確保と偏りのない時間割運用を行っている。	B	・わかる授業の実践が、生徒の達成感及び充実感につながっており、結果として出席率に表れていると思う。引き続き丁寧な学習指導をお願いしたい。	・主体的に対話的な深い学びを実現するための教材研究の充実を図るとともに、指導と評価の一体化を果たし、達成感を得られる授業改善を推進する。 ・個に応じた指導は、今後も丁寧に取り組みつつ、協働的な学習活動の充実を図るなど、生徒指導を意識した授業を実践する必要がある。
2	生徒指導	アイウ 自律的な生活態度と社会性の育成。 教育相談体制の充実といじめ問題行動の未然防止・早期発見・組織的対応。 学校行事、生徒会活動等を通して生徒の主体性と連帯感・自己有用感の醸成。	・登下校指導を通して、挨拶の励行及び時間厳守の習慣化を図るように指導をしている。 ・学校生活調査(年3回)の実施、生活状況の観察の徹底を図り、家庭との連携を図りながら、悩みやいじめ等の問題行動の把握を行っている。 ・体験的活動を多く導入し、連帯感や郷土愛を育む指導を行っている。	A	・生徒のアンケート結果から、学校生活を楽しく過ごしている様子が見える。今後も生徒達が楽しく学校生活を過ごせるよう、きめ細かい指導をお願いしたい。 ・教育相談に係る活動が実施しており、とても良い取組を行っている。これからも継続して実施して欲しい。	・多様な心身の健康課題を抱える生徒が多いため、健康観察による情報把握を徹底し、チームとして適切な支援を行う必要がある。生活安全、健康教育を充実させ、基本的な生活習慣の確立に努める。 ・学校行事や特別活動を通して、個性や能力を引き出すとともに、コミュニケーション能力を向上させる必要がある。
3	進路指導	アイ 総合的な探究の時間と連動させ、本物との出会いや体験的活動を取り入れたキャリア形成。 積極的な情報発信と三者面談、四者面談を通して早期の進路意識の醸成と進路支援。	・進路ガイダンス(講話、企業見学、マナー講座等)を通して進路意識の高揚につながるように取り組んでいる。また、面談や教科指導を通じて、各生徒の能力や適性を配慮した支援を行った。 ・ICT機器を活用した進路情報の提供を推進し、生徒が自らすすんで情報収集できるようにした。	B	・コミュニケーション能力の育成が、企業においても課題とされている。学校行事などを通して根気強く育成してほしい。 ・ハローワークなどを積極的に活用し、キャリアプランニング能力を育む方法も検討してもよいと思う。	・学年の生徒数のバランスや限られた教育活動時間など難しい部分もあるが、各年次ごとの成長過程や進度に合わせた系統的なガイダンスの組み立てを検討しキャリア形成を行う必要がある。 ・分掌間や各教科との連携を図り、基礎的・汎用的能力を育成するための効果的な学習活動及び特別活動等を実施する。
4	外部との連携	アイ 保護者や地域、他校と連携した教育活動の充実。 ホームページ、各種通信、緊急メール等による積極的な情報発信と広報活動。	・各年次の保護者面談週間や定通総体練習見学会を企画し保護者との情報共有を図るようにした。 ・夜間定時制ということもあり、外部団体との連携は実施できなかった。	B	・PTA活動など、大変だと思いが保護者と相談しながら、実りある企画を検討してほしい。 ・評価会議は学校の見える化を感じることができており良かったと思う。	・PTA活動への保護者の参加協力が難しい状況になっており、行事の精選と見直しを行う必要がある。 ・公開授業の実施や進路支援に係る講演会など、保護者の方々が参加したくなる行事等を企画する必要がある。 ・市民活動団体等との交流を図りながら、地域に根差した教育活動の展開を検討したい。
(11) 総括		(1) 評価アンケートの結果に一喜一憂することなく、教職員間の同僚性・協働性を高め、本校定時制が抱える課題を一つずつ解決し、地域に必要とされる夜間定時制高校の役割を果たす。 (2) 多様な生徒の対応が求められているため、継続的に特別支援等に係る研修などに全教職員で積極的に参加し、指導力向上を図る。 (3) 特別活動や学校行事だけでなく、生徒指導の機能を生かした学習指導の充実を図り、学習や勤労に対して意欲的に取り組み、良好な人間関係づくりができるようにする。				